

# ふくいきらめきフェスティバル 2019

ふみだそう新しい一歩！～わたしの可能性を楽しむ～  
令和元年6月29日(土) 福井県生活学習館[ユニー・アイふくい]にて開催

トークセッション

## 一歩ふみだす勇氣 ～夢を実現する わたしたちのポジティブメソッド～

# かがやく女性

第47号

発行者  
(公財)ふくい女性財団  
〒919-8135  
福井市下穴条14-1  
ユニー・アイふくい  
(福井県生活学習館2階)



morceau オーナーシェフ ふくいブランド大使  
秋元 さくら氏(左)  
福井県立福井商業高校 保健体育科教諭  
チアリーダー部JETS顧問  
五十嵐 裕子氏(右)

「人は変わる。夢は叶う」をモットーに、  
個々の力を引き出しチームを優勝に導いた  
五十嵐さんと、自分自身のキャリアをマネ  
ジメントし、決断力とひたむきな努力で突  
き進み、夢を実現した秋元さん。お二人の  
人柄がトークにあふれ、約400人の参加  
者を魅了しました。  
一歩ふみだす勇氣が湧き、何かを始める  
きっかけとなりました。

(二部抜粋してご紹介します。)

### きっかけ

五十嵐(以下、五)・・・2004年にテレビで  
厚木高校の演技を見て触発された。輝  
いている女子高生に感動し、チアの経  
験は全くなかったが、同じ高校生、で

きないことはないと思った。初めから  
全米優勝を目標に、みんなを笑顔にす  
ることだけを考えて。

秋元(以下、秋)・・・就職氷河期ではあったが  
日本航空に入社でき、人との交流とお  
もてなしを学んだ。キャビンアテンダ  
ントの仕事はとてもやりがいがあった  
が、飛行機の中ではお客様とは一期一  
会。なので、お客様の人生の節目節目  
に立ち会えるレストランに興味を持っ  
た。

### 苦労したこと

五・・・立ち上げの時には、周りからの猛反  
対にあった。前身のバトン部の部員は  
すべて辞め、学校や保護者からの苦情  
が殺到し、四面楚歌状態になりメンタ  
ルがへこんだ。人を喜ばせたいと始め  
たことが全て裏目に出ていた頃、夫か  
ら「おれるな」とだけ言われたことに  
救われた。

秋・・・レストラン開店時に、どうしても思う  
ような物件が見つからなかった。諦めか  
けた矢先に、夫がたまたま通りかかった  
現在の物件を見つけてきた。また、シェ  
フの世界は完全に男社会、くじけそうなど  
きは、初めて作ったオムライスを日本一だ  
とほめてくれた夫の言葉が支えだった。

### リーダーシップの極意

五・・・生徒への指導  
副顧問、部長、副部长などの数人の  
リーダーと頭の中を同じにする。生徒

の中にも、もともとリーダーシップを  
とれる子がいるので、その力を引き出  
す。また、チーム内でもめ事が起こっ  
た時は、不満を出しきる。荒療治だけ  
ど本気で話し合い、信頼関係を作る。

秋・・・店のスタッフへの指導

ソムリエ(夫)とタッグを組む。良い  
人悪い人、叱る人フォローする人と役割  
を分ける。また、スタッフ内の悪口はわ  
ざと暴露する。そしてしっかりケアする  
ことでわだかまりをつくらない。

### 今後の夢

五・・・福井をチアの町にする！笑顔で人  
を応援する雰囲気になりたい。また、  
JETS卒業生の活躍の場として踊れ  
るイベントや場所を作っていきたい。

秋・・・アジアナンバーワンの女性シェフに  
なる！女性の料理人は50歳を超えてか  
らといわれるので、まだまだこれから  
先も継続して日々努力していく。シェ  
フを志す女子の目標になりたい。

家族の支えや応援してくださる方への感謝  
を忘れずに、自分の信じた道をぶれずに突  
き進み、ますます  
輝き続けるお  
二人に、女性活  
躍のヒントをた  
くさんいただき  
ました。



オープニングピアノ演奏  
黒田 愛里さん



# ふくいきらめきフェスティバル2019



## 知っていますか？“多重ケア”

～みんなで考える 今・この時から私たちにできること～



子育てと親の介護のダブルケアのみならず、子どもの障害や不登校、自身の健康や就労問題などの多重ケアで苦しむ人々の現状を知り、何ができるかなどを参加者全員が真剣に話し合う姿が印象的でした。

## 「100人100色」絵本の力を借りて違いを認め合う

～おとなのための絵本セラピー®～



大人が絵本を読むと、一人ひとりの経験や価値観が反映されるので、感じる側もひとそれぞれで多様な感じ方をするそうです。楽しい絵本では声を出して笑い、考えさせられる絵本では緊張感に包まれ、絵本の世界を楽しめました。

## わたしの可能性は地域や家庭から

～さばえ男女共同参画ネットワーク朗読劇から考える～



朗読劇から、地域や家庭での身近な男女共同参画の問題点を見つけ出し、より良い家庭や地域にするために、どう行動に移すか考えました。話し合いをする中で、自分だけで抱え込まずに、悩みを共有することが大事だと気がきました。

## ありがとう！企画委員さん



企画・広報から当日運営まで大活躍！  
ステキな個性の10人で、  
アイデアがうまれ、  
つながりがうまれ、  
終わる頃にはこの笑顔♡

## 楽しくカラッチ Kara-fit®



中高年になってからでも始められる楽しい運動で、体が軽くなりました。

## タイルで作るわくわくコースター



好きなデザインを選び、短時間できれいにかわいくできました。

## 木製手作りドミノで遊ぼう！



小さなドミノで高い塔を作り、夢中になって遊びました。

## 魚のさばき方教室



パパと娘さん、ほほえましい！  
魚はなんと30センチ超のハマチ！

## ハンドトリートメント



アロマの香りに癒され、手のマッサージで全身がリラックスできました。肌もきれいになりました！

## くらしに活かせる筆ペン講座



真剣に取り組み、小学生の時の習字を思い出しました。のし袋や絵馬など、いろいろな題材にチャレンジできました。

## 越前和紙で花づくり



和紙でバラやカーネーションを作って、和紙の花瓶にアレンジしました。ほめ上手の先生で、心までキレイになりました！

## 映画「人生フルーツ」

人生や夫婦について深く考える映画でした。  
これからの人生の道標となりました。



ガールスカウト  
チャリティフォト撮影



活動展示



おいしいもの販売

(公財)ふくい女性財団 令和元年度 役員紹介

職名	氏名	現職名	
理事長	田村 洋子	福井県連合婦人会長	
副理事長	進藤 久美子	(株)ネスティ専務取締役	
	西 芳子	福井県商工会女性部連合会長	
理事	◇前田 洋一	福井県地域戦略部長	
	森近 悦治	福井県生活学習館長	
	◇小川 喜久子	J A 福井県女性組織協議会長	
	◇吉川 春美	福井県婦人福祉協議会長	
	◇杉本 桂子	福井県生活学校連絡協議会長	
	◇林田 とよ子	(一社)ガールスカウト福井県連盟長	
	◇斎藤 美穂子	勝山男女共同ネットワーク会長	
	◇千田 要子	わかさ元気町づくりネットワーク会長	
	◇三田 英男	北陸電力(株)福井支店総務部長	
	◇田中 香苗	ふくい女性ネットNEXT(西武福井店総務部長)	
	◇出蔵 加津代	元福井県生活学習館長	
	専務理事	◇江端 美喜子	(公財)ふくい女性財団事務局長
	監事	川崎 周市	元(一財)福井県労働者信用基金協会専務理事
		◇齋藤 啓子	元(公財)ふくい女性財団副理事長 さばえ男女共同参画ネットワーク会長
評議員	石森 利栄	(株)エイチアンドエフ営業部課長	
	◇江守 直美	(公社)福井県看護協会会長	
	加藤 まどか	(大)福井県立大学 学術教養センター准教授	
	北島 三男	前(株)福井新聞社特別論説委員	
	小林 順子	小林化工(株)取締役副社長執行役員	
	澤崎 祥也	日華化学(株)取締役執行役員管理部門長	
	三好 勝	税理士法人三好会計代表社員税理士	

◇の方は新しく就任されたみなさんです。

令和元年度  
福井県男女共同参画社会づくり  
功労者知事表彰受賞者



斎藤 美穂子(勝山市)  
長谷川 幸子(あわら市)  
福井 眞寿美(若狭町)  
山崎 栄一 (福井市)  
(五十音順・敬称略)

就任あいさつ



理事長  
田村 洋子

このたび、子末理事長の後を受け理事長の大役を担うこととなりました。

男女共同参画ネットワークに係わって30年近く、私にとって県内全域を網羅している女性財団は、まさに女性の社会進出について考える良い学びの場でした。私たちが、学びを通じて培ってきた男女共同参画社会づくりの基礎の上に、現在の女性たちの活躍があるのだと思います。

SDGs (持続可能な開発目標)の実現に向け、あらゆる分野における女性の活躍推進が一層求められている今は、その環境づくりを促進する絶好の機会です。この好機を逃すことなく、加盟団体の皆様と共に、働く女性の活躍応援や地域の女性団体の活動支援など、一層の事業充実に取り組んでまいりたいと考えております。

微力ではございますが、女性財団の充実、発展のために、精一杯努めてまいりますので、皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

講座報告

【キャリアアップ応援講座】 講師：(株)はぴきゃり 金沢悦子氏  
仕事もプライベートも充実させたい！ハッピーキャリアのつくりかた@office

自分自身を知るツールとして、人の考え方や行動パターンを「見える化」できる統計心理学i-colorで、3つの価値観タイプに分かれてワークを行いました。その結果を共有することで自分の価値観を知り、3つのタイプそれぞれに適した声かけなどコミュニケーションのコツを学びました。自分自身と向き合うことで、自分の価値観の軸を見つけるヒントを得ることができました。



【管理職のための女性人材育成セミナー】 講師：(株)Woomax 竹之内幸子氏  
現場の「上司力」を身に付ける！女性部下マネジメントセミナー

女性活躍推進の必要性、女性社員、若手社員が持つ価値観、人材育成に必要な解決志向、上司としての役割、部下の主体的な行動を引き出すコミュニケーション等について学習しました。グループワークでは、上司としての難しい役割を受講者の方が自ら経験してみることで、効果的な部下への関わり方を身に付けることができました。



今後の講座予定

※詳細が決まり次第ホームページ等でお知らせします！

- ・キャリアアップ応援講座10/18(金)  
あなたの笑顔、相手に届いていますか？  
～表情トレーニングで手に入れるHAPPY LIFE～
- ・再就職等チャレンジ支援セミナー10/25(金)  
女性のための再就職支援セミナー in あわら市
- ・指導者養成講座11/2(土)  
人生100年時代のライフデザイン考える
- ・キャリアアップ応援講座11/7(木)  
仕事も人間関係もうまくいく！  
気づばりのコミュニケーション・マナー  
【基本・応用編】福井会場
- ・キャリアアップ応援講座11/26(火)  
仕事も人間関係もうまくいく！  
気づばりのコミュニケーション・マナー  
【基本・応用編】敦賀会場
- ・管理職のための女性人材セミナー11/20(水)  
部下の「仕事」と「子育て・介護」の両立を可能に！  
管理職のための両立支援マネジメントセミナー
- ・カップル応援講座(未定)
- ・新米パパママ応援講座(未定)

# いきいきウーマン

3年前、全国最年少で女性杜氏になった吉田真子さん。社長であるお母様をはじめ、米作りを養育さん、営業をお姉さん、そしてお店に立つお婆様の家族と、蔵人そして地域のひとともに完全自社生産にこだわった「白龍」を造りだす、吉田酒造（永平寺町）の若き蔵元杜氏にお話をうかがいました。



吉田酒造 女性杜氏 吉田 真子さん

## 仕事の内容

酒造り全般を責任をもって行い、製造計画をたて、蔵人への指示を出し、かつ安全に仕事ができるよう人や場所を整えるのが仕事。いい酒を造るために、お客様と直接話したり、先輩杜氏の蔵の見学にも行く。良いと思ったことはすぐ取り入れる。

## きっかけ

父の体調が悪くなり、大学4年の時、帰ってきてほしいと母から懇願され、家の一大事とあって卒業と同時に蔵元の家業を継いだ。就職活動

中ということもあり、継ぐことには抵抗はなかった。

初めは杜氏ではなく一蔵人として当時の杜氏の下、勉強するために製造の仕事に携わった。杜氏について行くのが精いっぱいだった中、高齢だった杜氏が腰を痛めて期間途中で帰郷。突然自分が杜氏になるしかない状況になった。やっていけないのか悩んだが、その頃修行も兼ねて手伝いに行っていた北海道の蔵で、酒造りのおもしろさを知り、先輩杜氏が背中を押してくれたことが自信につながった。

## 女性蔵元杜氏とは

近年は外部の杜氏を迎えず、蔵元が製造を行う蔵元杜氏は全国的に増えている。祖母の時代は女人禁制で、自分が幼い頃には、蔵には一度も入ったことがなかった。最近では閉鎖的でなくなり女性の蔵元杜氏も増えてきている。体力のいる仕事だが、機械化で省力化が進み、女性も出来る仕事になってきた。女性の視点で、休暇の増加、蔵の環境改善など働き方改革を進めている。

## やりがい

米から育てた、酒が出来上がる。途中いろいろな工程と選択がある。こういう酒が造りたい、そのためにはどうするかを考える。材料となる米は、天候や品種によって毎年変わる。毎年同じことをやっても違ってくるので、何年やっても飽きない。その他、蔵人、設備、水も違い、お客様の欲するものも変わっていく。

最近やっと酒造りがおもしろいと思えるようになった。

## 目標

今年で酒造り3年目となるので、結果を残さなければいけないと思っている。日本酒の需要が減り蔵元が減ってきている中、吉田酒造にしかできない特徴を出していきたい。それを多くのお客様に提供し、会社の成長につなげられればよい。何年か先には、各品評会で賞を取り、技術者としての成績も評価されたい。

## 福井の女性は

すごく働く、仕事で丁寧、年をとっても働く、家事育児と両立している。祖母はずっと蔵人分も合わせた食事を担当、母は店が終わった後も夜中まで経理の仕事をしていた。小さい頃からその姿を見ていたので、私もがんばれるのだと思う。

ご自身の部屋は、なんと蔵の隣。

近いがゆえ様子を見に行きたくなる。そうで、繁忙期には夜中2時間おきとのこと。温度などのオート管理をうまく利用していくことを考えておられるとのことだが、「機械は参考程度でやはり自分の目で見てみたくなんでしょう」と話す真子さんは、プロとしての杜氏魂が宿っていらっしやいました。作ってもらった米を無駄にしたいくない、飲んでおいしいものを造りたいと、品質の高いものを追求し、一切手を抜くことのない職人としての活躍が楽しみです。

# いま輝いています

## 一般財団法人福井県母子寡婦福祉連合会

私たちは、母子・父子のひとり親家庭と寡婦の会です。全国で55団体あります。また、市町に母子会が組織されています。母子・父子家庭や寡婦の同じ立場にあるものが、互いに助け合い、情報交換しながら生活の向上を目指して、いろいろな活動を行っています。

社会の格差が拡大した今、ひとり親家庭では、子どもが未来に向けて希望を失うことなく成長できるように、柔軟かつ幅広い活動や支援などが必要で。そのため、当連合会内に「福井県母子家庭等就業・自立支援センター」が設置されていて、就業相談、養育費相談、介護職員初任者研修、介護福祉士受験講習、パソコン講習などひとり親家庭等の支援事業を県の委託事業として行っています。

連合会の行事のひとつに51回目を迎えた「子どもと知事のつどい」があります。毎年開催地区を変え、子どもと知事が、その地区の特色ある体験や昼食をともにして、ふれあう集いです。今年も県立鯖江青年の家で革のキーホルダー作りをしました。

親も子どもも楽しめる実りある団体です。現在会員募集中です。



介護初任者研修



第51回令和元年度 子どもと知事のつどい

## 編集・発行 公益財団法人ふくい女性財団

〒918-8135 福井市下六条町 14-1 福井県生活学習館（ユー・アイふくい）2階  
TEL: 0776-41-4254 / FAX: 0776-41-4260  
E-mail: fujho-zai@iaa.itkeeper.ne.jp URL: http://www.f-jhosei.or.jp/

かがやく女性第47号  
次回は令和2年3月発行です